

このたび、学位請求論文に係る不正行為が判明したことにより、博士の学位授与の取消しを行う事態となったことは極めて遺憾であります。

今後、教職員・学生に対し、研究倫理の更なる周知徹底を図り、再びこのような事態が生じないように、全学を挙げて取り組む所存です。

東京大学理事・副学長 太田 邦史